

# 被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	01-15-1
原子炉建屋内	RB	Y 4	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他 ( )	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

内容	フランジ型タンク解体作業におけるレーザー除染の採用			
作業部位	1F構内 タンクヤード			
概略	フランジ型タンクを解体にあたりβ線被ばくを低減するため、レーザー除染を行っている。			
評価 定性 ● 定量 ○	効果	対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	179.7(β線)	127.0(β線)
		人工数(人日)	--	--

## 事例詳細

**対策前** フランジタンク内は高エネルギーβ線放出核種で汚染しており、解体に際してβ線被ばくが問題となっていた。

**対策内容** タンク表面に付着したβ線からの被ばくを低減するため、改良したレーザー除染装置を使ってタンク全面の除染を行い、タンク解体時の被ばく低減・汚染拡大防止を図った。

